

[059_05/06] 經濟學研究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/4492923>

出版情報：経済學研究. 59 (5/6), 1994-06-10. 九州大学経済学会
バージョン：
権利関係：



九州大学経済学会

経済學研究

第 59 卷 第 5・6 合併号

下山房雄教授・逢坂 充教授
還暦記念論文集

序 下山教授・逢坂教授の人と学問 森 芳樹

論 文

| | |
|---------------------------------|-------|
| 1930年代日本農村の医療利用組合運動と国民健康保険法の成立 | 相澤 輿一 |
| 20世紀社会主義と労働者階級の世界史的能力 | 荒又 重雄 |
| — 21世紀社会政策理論のために — | |
| わが国労働統計における失業概念の形成に関する若干の考察 | 加藤 佑治 |
| 「日本の雇用慣行」とホワイトカラー | 牧野 富夫 |
| フランス人民戦線期の労働基準政策 | 向井 喜典 |
| — その改革と経済的障害の軌跡 — | |
| 非営利組織と社会経済制度問題 | 藤田 晓男 |
| — V・ペストフ (Pestoff) の所説の示唆するもの — | |
| 独占資本の資本蓄積と価値法則 | 清野 良榮 |
| 「バブル」崩壊と不況 | 中野 元均 |
| 法人資本主義における形態と実態 | 安田 均 |
| J. S. ミルの遊休資本の理論 | 諸泉 俊介 |
| — 『試論集』第二論文の検討 — | |
| マクロ動学分析の方法 | 関根 順一 |
| 日本資本主義の技術特性についての一試論 | 久野 国夫 |
| 確率的逐次割当問題に関する諸問題について (I) | 中井 達朗 |
| 地域間格差の三形態と国土政策へのインプリケーション | 山崎 芳樹 |
| 西欧中世初期荘園制の諸側面 (III) | 森本 芳樹 |
| — 最近 5 年間における農村史の研究状況 — | |
| サー・ウイリアム・シートンのスコットランド経済開発論 (II) | 関源太郎 |
| 中世後期都市デュレンにおける支配とツンフト (I) | 田北 廣道 |
| — ガッフェル体制の成立とその意義 — | |
| 現代制度主義経済学ノート | 磯谷 明徳 |
| — 新制度派、現代制度派、レギュラシオン — | |
| エンティティ・キャピタル・モデルの特性について | 清水 博 |

下山房雄教授略歴及び著書・論文目録
逢坂 充教授略歴及び著書・論文目録